

浜松市からのお知らせ

ブロック塀等の安全確認及び撤去の補助制度について

平成30年6月18日の大阪府北部地震において、ブロック塀の倒壊により尊い命が奪われるという痛ましい被害が発生しました。

ブロック塀は、その所有者の責任において、適正に設置・管理することが求められております。また、倒壊したブロック塀は避難や救助活動等にも大きな支障をきたすこととなります。

浜松市では、ブロック塀が設置された道路の安全確保に取り組むため、このお知らせを配布させていただきました。

つきましては、ご自宅等にブロック塀がある場合には、裏面の「ブロック塀の点検方法」に基づき、安全点検をお願いします。

点検の結果、不適合な項目があった場合、次のとおり撤去に対する補助制度を設けておりますので、下記の問合せ先までご連絡をお願いします。

○撤去補助制度

補助要件

- ・道路に沿っているブロック塀等であること
- ・道路からの高さ80cm以上かつブロック塀の場合2段以上であること
- ・転倒した際に道路等に影響を及ぼすものであること
- ・道路沿いのブロック塀はすべて撤去すること（道路からの高さ80cm未満となるものは除く）
- ・浜松市税を完納していること
- ・着手前に手続きをすること



出世大名 家康くん



危険なブロック塀を
安全にするのじゃ

＜お問い合わせ先＞

（中、東、西、北、南区）

★〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2 浜松市役所 4階

浜松市役所 都市整備部 建築行政課 建築耐震グループ

TEL 053-457-2473

（浜北、天竜区）

★〒434-8550 浜松市浜北区貴布祢 3000 なゆた浜北 3階

浜松市役所 都市整備部 北部都市整備事務所

TEL 053-585-1154

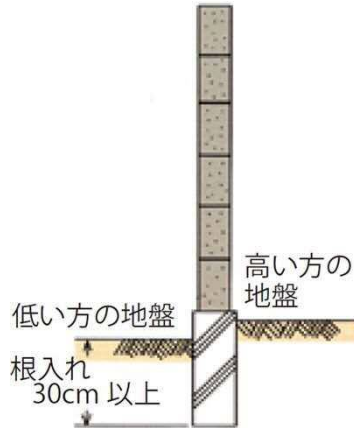
～ブロック塀の点検方法～

点検は、以下の5項目について行ってください

※静岡県パンフレット「ブロック塀の点検と改善」抜粋

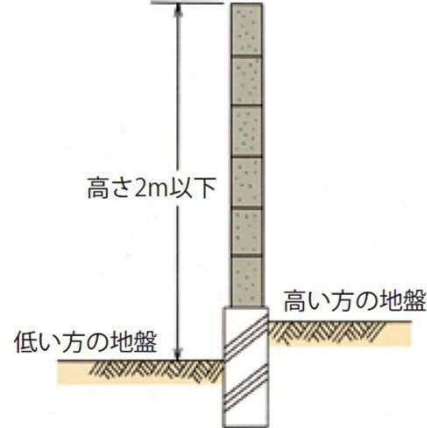
①基礎の根入れはあるか

- ・低い方の地盤から30センチ以上
(根入れとは、基礎のうち土の中に入っている部分をいいます。)



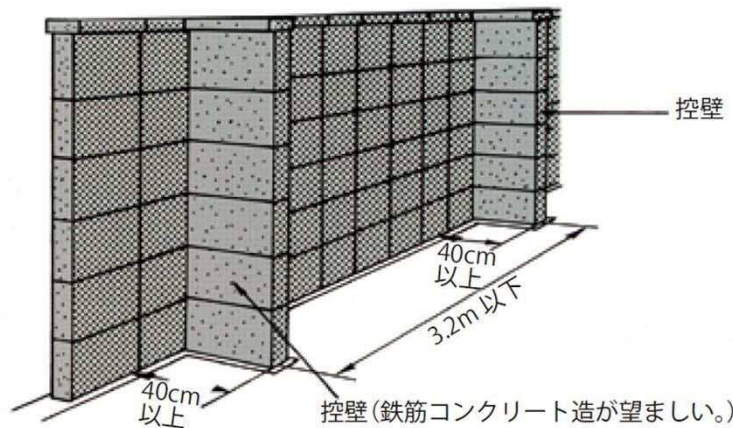
②塀は高すぎないか

- ・地盤から2m以下
(高低差がある場合は、低い方の地盤から測ってください。)



③控え壁はあるか

- ・塀の長さ3.2m(ブロック8個)以下ごとに設置
- ・控え壁の長さは40cm以上



④塀の傾き、ひび割れ、鉄筋の錆びはないか

- ・鉄筋の入っているところに沿ってブロックが茶色ににじんでいたり、はじけていたら、中の鉄筋が錆びています。

⑤塀に鉄筋は入っているか

- ・鉄筋の直径は9mm以上
 - ・縦横とも80cm以下の間隔
- ※鉄筋探査については、(公社)日本エクステリア建設業協会静岡県支部へお問い合わせください。(TEL:054-206-2140)

※5項目のうち、1つでも不適合な場合は、撤去等の対策をご検討ください。